

銀行名:三井住友銀行 神田支店 口座番号:当座預金1015126
口座名:一般財団法人 日本遺族会＝ザイ) ニホンイゾクカイ

勳勞厚生
彰表大臣

生労働大臣表彰の被表彰者が発表され、多年の援護事業に携わった援護事業功労者、百七人が栄ある受賞に輝いた。今年度は現下の新式は開催しないこととなった。

はじめに、青年部員の中から江本公一氏が青年部長に選出され、議長に就き議事に入った。

会議では、令和二年度青年部会議や研修会の開催、孫・曾孫等の入会の促進等の組織強化事業などに関する具体的な青年部の活動について審議さ

ことが確認された。

今回の岡山県での
部結成で、全国の青
組織は三十七支部と
た。

厚生労働大臣 田村憲久

祝
辞

令和二年十二月

法人 日本遺族会

水落斂采

▼監事会

①令和2年度
半期計算関係
②令和2年度

職員共済会
算の監査につ

400

し込みを。

好、慰霊
掲載してお
さい。
是非お申

、慰霊友の
の情報を採
込みくださ
の皆様も

遺骨収集、
遺族関係の
にお申し込み
(孫・ひ孫)
560円

彰頭霊 (三)
善等々の道
この機会に
青年部
料／1,

読者の英
の処遇改
是非、
世代を担
間購読

戦族で、次年

次世代を担う青年部(孫・ひ孫)の皆様も是非お申し込みを。
年間購読料／1,560円

お申込み
日本遺族会事務局 ☎03-3261-5521

日本戦死者遺骨収集推進協会（JARRWC）主催による硫黄島戦死者遺骨収集派遣団（第三回派遣）が十一月十七日から十二月二日の期間で派遣され本会からは今回も三人が参加協力し、硫黄島の壕等で収集作業に従事し、十六柱を収容した。前回同様新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴うPCR検査を受けての陰性反応者の派遣となった。

日本戦没者遺収集推 進協会主催による硫黄島 戦没者遺骨収集派遣団	遣の継続となる島北部の 天山慰霊碑の下部付近の 地表面や壕、為八海岸上	戦没者墓苑で遺骨引渡し 式が行われ、戦没者遺族 が参列のもと厚生労働省 ある。	職員に引渡され同省霊安 室に仮安置される予定で ある。
--	---	--	-----------------------------------

戦没者墓苑で遺骨引渡し式が行われ、戦没者遺族が参列のもと厚生労働省職員に引渡され同省墓安室に仮安置される予定である。

回収したとはほぼ同様な措置
とされた。派遣者の規模を
縮小し、PCR検査を受け
て陰性反応者のみを派
遣者とした。

山付近と八海岸付近な
ら十六柱を収容した。
収容された十六柱は碎
黄島内の厚生労働省事務
所棟に仮安置された。



図1に掘削作業を行う図

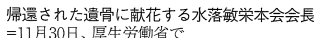
また、今回収容された
ご遺骨は年明けの一月予
定の（第四回収集）最終
派遣時に東京・千鳥ヶ淵
前（八月及び九月）派
遣団は、今年一月から
機で入間基地を出発した
十八日早朝航空自衛隊



壕内で熱心

ハワイ受領遺骨拝礼で

十一月三十日、午前十一時三十分から厚生労働省で「ハワイ(DPA)滑骨受領派遣遺骨拝礼」が



行われた。押入れには、日本遺族会を代表して水落敏栄会長が参列し、帰還した戦没者のご遺骨二柱に対し押入れ、献花した。

め、ハワイにあるDPA Aの施設で保管されていた遺骨を送還した。

なお、二柱の遺骨は、今後遺族へ引き渡される

予定である。

ミヤジマ一小学校
修繕募金のお礼

本紙（二面）でもお願い
り居住地が特定でき

いしているミャンマー小
 学校修繕募金につきまして、ご賛同いただきまし
 た左記の方々に対し、お
 礼申し上げます。
 場合がありますので、
 略させていただきます。
 賛同者名（敬称略）
 タカナ名は銀行振替
 字名は現金書留等

なお、大変恐縮ではございますが、都道府県名については、送金方法によ

オオハシオサム、
ラフミ、ムラセヒロ
イタオフミオ、キシ

第四回 揭載

前号より続く

本紙十二月号では、残り二つの事項（④組織対策、⑤昭和館の運営）について紹介する。

②女性部は、引き続き年部の組織化に努める
都道府県支部におい

組織対策では、本会の
存続に関わる、極めて重
大な問題である「後継者
(青年部) 組織の確立」
青年部を結成した支
は、市区町村遺族会に
青年部組織を結成する
う努力する。

(2)部費の徴収
青年部員としての意
付けをするうえでも、

組織の中核である戦没者遺児も高齢化が顕著となるなか、後継者である支部において部費を徴することが望ましいとされる。

青年部組織の確立、育成は喫緊にして最大の課題

2. 後継者の育成
青年部員、新規加入者

である。本部、支部と連携を一層密にし、青年部に対して、各種行事の依頼や会合等へのオファーを、参画、見送等

組織の強化を図らなければならない。

1. 組織の確立

魅力的な活動の場を提

サバー参加 親睦事業
やボランティア活動等

①青年部の組織化

は、会の存続に関わる極めて重大な問題である。女性部の提言により組織となり、後継者の育成が必要がある。老壮青一

化された青年部は、現在
(令和二年三月)三十六
(1)新規会員の獲得

支部となった。引き続き、①遺児

小学校
募金のお礼

から十一月末日まで）
皆様からいただいたきま

賛同者名（敬称略・カ
略させていただきます。
場合がありますので、省
略させていただきます。

タカナ名は銀行振込、漢
字名は現金書留等）

本紙（同面）でもお買

オオハシオサム、キム
ラフミ、ムラセヒロコ、
いたきました左記の

地域活動やボランティア活動等に参加する戦没者遺児を実態調査等により掘り起こして「戦没者遺児による慰霊友好親善事業（以下慰霊友好親善事業）」や「都道府県主催等の戦没者慰霊祭」等に参加するよう呼びかけ、遺族としての自覚を促し、遺族会への加入促進をはかる。戦没者の妻が亡くなられた家庭については、その遺児が必ず遺族会に入会するよう促す。

②兄弟姉妹
特別相親釜の手続き申請に関する相談等を通じて、遺児をはじめ兄弟姉妹の立場の遺族の加入促進を図る。

③戦没者の孫、ひ孫、甥、姪等の遺族会への取り込み
遺族会員は、身近な関係である戦没者の孫ひ孫、甥、姪等に対して、青年部に加えられるよう促す。

④転居遺族の入会のを
検討
郷里を離れている戦没者遺族が現居住地および郷里いずれにおいても遺族会に入会する力添えに参加できるようにした。

「ミヤマー小学校修繕基金」は校舎等の修繕費用に充てさせていただきます。誠にありがとうございます。

助金のお礼

方々に對し、お礼申し上げます。

なお、大要最縮ではございますが都道府県名に

女性遺児は、青年部の組織化など遺族会活動への貢献度が高いにもかかわらず男性に比べ役員への登用が少ない。

女性遺児の声を遺族会活動に反映させるためにも後継者として育成し、支部の幹部・役員への登用の道を拓く。

②青年部
青年部は、事業の柱となる七つの目標（①慰霊碑等の清掃②追悼式への参加③慰霊巡拝への参加④遺骨収集への参加⑤BON'Sサテェと連携し、戦争遺品の販売禁止と遺品の返還を求める⑥SNSを活用しての世論喚起⑦語り部の継承）に向い歩みだしたが、リーダーとなる人材の育成が急務である。

支部役員は、自らが青年部員であった当時を思い起こし、青年部と共に活動することで組織が継承されるよう努力する。

各種事業の企画段階からついで、送金方法により居在が特定できない場合がありますので、省略させていただきます。

賛同者名（敬称略・カタカナ名は銀行振込・漢字名は現金書留等）
数野星子 古閑松樹
柳川美津江 鷹鷲昌三
一政代志子（以上、十一月一日から十一月末日まで）

皆様からいただきました

青年部を企画させ、徐々に後継者、指導者として自らを育む。

③「慰霊及好親善事業参加者」

慰霊及好親善事業参加者は、同意書を含め、各都道府県連合会へこれを積極的に提出し、支援協力する中で、各地域のリーダーを育成する。

(3)実態調査の実施と名簿の整理

遺族及び会員等を通じて、身内及び地域周辺の遺族の調査を引き続き行う。また、会員名簿の整理に努める。

(4)女性部員、青年部員の養成を通じて行われた実態調査結果により判明した周辺在住の被災者の追跡調査をする。等の活動を行う。

(5)特別弔慰金（手続）からの引当金、支部等に支給される金、窓口にて加入者の役員は、窓口にて加入者の活動費用に利用させている。

日本遺族会への賛助金のお願ひ

日本遺族会では、戦没者の英靈顕彰や遺族救済、慰霊友好親善事業、遺骨収集帰還等各種事業の活動のために賛助金を募っております。

本会の活動の趣旨にご理解を賜り何卒ご賛同いただきましてお願い申し上げます。

郵便振替

〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇〇〇〇〇

銀行振込

〇〇〇〇〇〇-〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

振込先
郵便局コード 00000000

①地方公共団体の広報誌、ホームページを通じて、活動への参加を呼びかける。

②遺族の機関紙やパンフレットの作成、さらには、SNSを通して活動への参加を呼びかける。

3. 本会役員定数の見直し平成二十五年の一一般財団法人の移行登記にあたり、本会役員の定員数を見直し今日に至っている。

大きな収益が見込めないことから、会議開催における旅費等の経費削減は避けなくてはならないため、今後、さらに本会役員の定員数見直しなど、スリムな化を図るべきである。

4. その他

令和四年に新しい九段会館が完成し、新事務所もオープンすることから行政国・地方自治体等、第一層の支援を得て、日本遺族会の活動を確実に青年部へと継承したい、英霊顕彰を国の責務として位置付けるように努める。 次号に続く。

ただいております。
誠にありがとうございます。

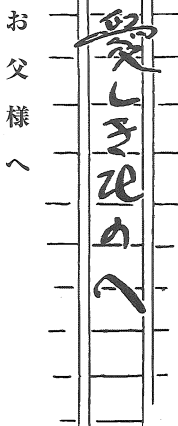
巡回特別企画展を開催

鳥取県で四、七、一一人が来場

昭和館

昭和館で毎年実施している巡回特別企画展が、十月二十四日(土)から十一月三日(火)まで鳥取県立博物館第三展示室で開催された。「くらしにみる昭和の時代 鳥取展」と題された今回の展覧会では、開催地の鳥取県に因縁する実物資料・写真・映像等が展示され、四千七百人を超える入場者で賑わいをみせた。

昭和館では、平成十三年から巡回特別企画展が、会場では、鳥取県に因縁する写真や実物資料を、昭和館のポスター・レクシヨンの中から、グ・ラフィックデザイン・高橋春人が手がけた戦中・戦後の公共ポスターが紹介された。昭和三十三年のバリンピック東京



お父様へ

海軍整備兵長 山藤 恵

昭和十九年二月六日

マール諸島にて戦死

山口県山口市大字大原出身 二十三歳

拝啓 お父様久しく御無音致しましたが、その後お変わりありませんか、お伺い申し上げます。

降りに私も元気に軍務に励んでおります。他事ながら御安心下さい。私もこの度、命に従ひ南方第一線に出ます。いろいろと御相談したい事もあります。面会する時間ありません。

明日十二月十七日夜出発致します。さうして来年三月、四月に帰る予定です。

また面会する時もある事と思ひます。その日が来るまで御身お大切に下さいませ。

さうして幸多き年をお迎へになることを遠きこの地よりお祈り致します。くれぐれもお体に御注意ください。お願い致します。

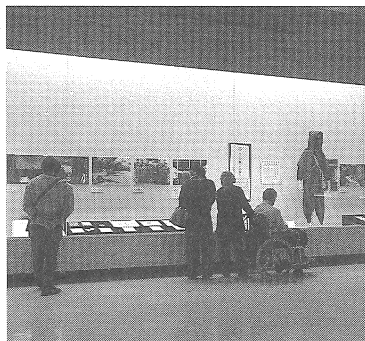
十二月六日夜

恵より

お父様へ

(原文のまま)
愛しきものへ

変遷をたどるイラストが展示された。
映像コーナーでは戦中・戦後の鳥取県に関わるニュース映画や、県内



展示資料を見学する来場者
＝鳥取市で

2県で日章旗等が返還

OBONソサエティ

本会が厚生労働省の委託を受け実施している「戦没者遺留品の返還」事業で、戦没者から戦後までの生活の品が展示された。
「この史代が描いた昭和のくらし」では、「世界の片隅に」の映画化でも話題となった漫画家この史代が描いた、呉市に住むある家族の戦前から戦後までの生活の「戦没者遺留品の返還」事業で、戦没者から戦後までの生活の品が展示された。

九段短歌

作品を
お寄せ
ください

選者 安元 百合子
武士は隠すなれと常々に言い聞かせし父の遺言

佐保市 田中 暁

武士道とは死ぬことと見たり若者の戦争哀し今に知りしや

富士吉田市 蒼沼 勝由

戦地から母への手紙はただ母の胸に懐いて納まる

甲州市 三森 一雄

桜葉散り果てたる靖国の杜静けく悲しみのつる

千葉市 石橋 嘉子

若くして覚悟の便り綴られし「愛しきもの」の文の切なし

「慰霊の旅」の文集読めば亡き父への思慕の想いの激しき同じ

上尾市 泉田 照子

朝ドラの「エール」で赤紙届けし父への赤紙を思い出した

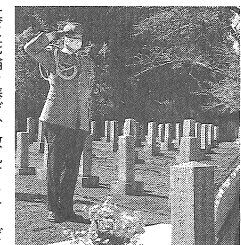
熊本市 村橋 久子

遺族が花を手向ける

大分に眠るドイツ兵の墓

大分市の桜ヶ丘聖地のドイツ大使館に勤務するカーステン・キーゼヴェッター大佐の曾祖父の弟にあたるユリウス・パウル・キーゼヴェッター氏であることが、海上自衛隊幹部学校の本名龍児一衛海佐、別府大学文学部の安松みゆみ教授らとの協力により判明し、昨年十二月にキーゼヴェッター大佐が私人として墓参し、そして今回ドイツ大使館として初めての公式墓参が実現した。

十一月十三日、キーゼヴェッター大佐一行が桜ヶ丘聖地を訪れ、大分県自衛隊関係者、末光秀夫大分県遺族会連合会会長や墓地の清掃を続けてきた地元住民の人たちも参列し、先祖が眠る墓に花を手向ける、墓参を終えたキーゼヴェッター大佐は二人のドイツ人の墓を守つてくれたことに感謝の意を表し、「来年もここに参る」と話した。



日章旗を受け取った長女の則子さん
＝宝塚市の自宅で

昭和二十二年、父の戦死を知らせた日章旗を受け取った長女の則子さん。父の戦死を知らせた日章旗を受け取った長女の則子さん。父の戦死を知らせた日章旗を受け取った長女の則子さん。

地方だより

各都道府県遺族会等、実施された大会、研修会等は次の通り。

▼岩手県 10月28日 第64回岩手県戦没者遺族大会(300人)

▼鳥根県 11月6日 令和2年度沖縄「鳥根の塔」追悼式(35人)

▼岩手県 11月10日 令和2年度県下遺族会会長・女性部・青年部・事務担当者合同研修会(142人)